



新機能および変更された機能に関する情報

この章では、『Cisco Nexus 9000 シリーズ NX-OS Intelligent Traffic Director Configuration Guide リリース 10.1 (1) x』に記載されている新しい機能と変更された機能に関するリリース固有の情報について説明します。

- [新機能および変更された機能に関する情報 \(1 ページ\)](#)

新機能および変更された機能に関する情報

次の表は、『Cisco Nexus 9000 シリーズ NX-OS インテリジェントトラフィックディレクタ構成ガイドリリース 10.1 (x)』に記載されている新機能および変更機能をまとめたものです。それぞれの説明が記載されている箇所も併記されています。

特長	説明	変更が行われたリリース	参照先
ITD ノードのメンテナンスモード	紹介された ITD ノードのメンテナンスモード	10.1(2)	ITD ノードのメンテナンスモード
障害時の ITD ノードホールドダウン	ノード障害時のホールドダウン機能が導入されました。	10.1(2)	障害時の ITD ノードホールドダウン
ITD NAT	N9K-C9364D-GX2A および N9K-C9332D-GX2B プラットフォームスイッチのサポートが追加されました。	10.1(2)	Guidelines and Limitations for ITD
ノード障害で ITD Fail-Action のドロップ	すべての failaction に新しい failaction オプション drop-on-fail が追加されました。	10.1(1)	ノード障害で ITD Fail-Action のドロップ

特長	説明	変更が行われたリリース	参照先
インクルード/除外 ACLによるノードの無停止の除外または追加	マルチ ACL および除外 ACL を使用したノードの無停止の追加/削除のサポートが追加されました。	10.1(1)	ITD の構成
ITD の中断なしで重みを変更する機能	重みを持つノードの無停止の追加または削除と重みの変更のサポートが追加されました。	10.1(1)	ITD の構成
ITD クラスタリング	同じデバイスグループからクラスタにノードを追加する機能が導入されました。	10.1(1)	ITD クラスタリング
ITD サブセカンド コンバージェンス	ITD ノード障害イベントに対する 1 秒未満のコンバージェンス機能が導入されました。	10.1(1)	ITD サブセカンド コンバージェンス

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。